



# 緑の募金

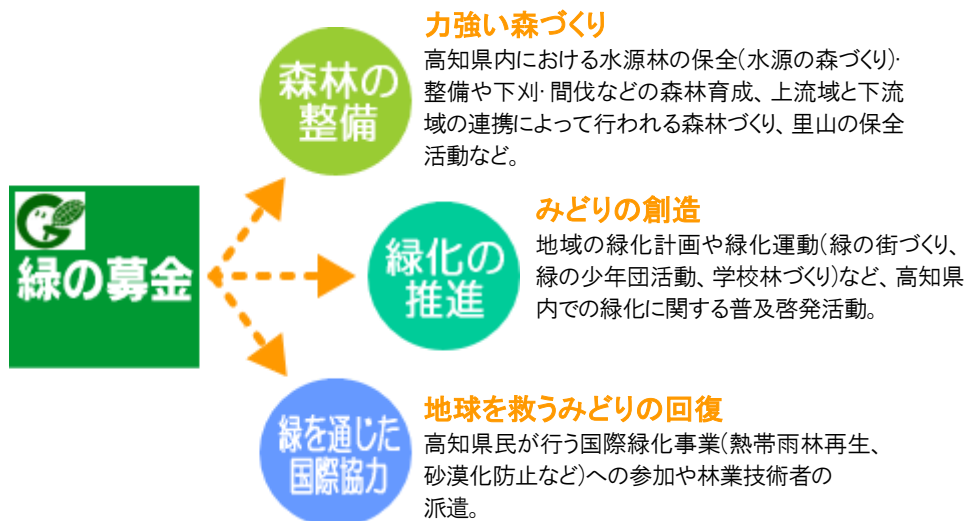
## 公募事業報告集

【令和5年度】

公益社団法人高知県森と緑の会

## はじめに

緑の募金事業は、緑のボランティア活動を支援し、国民参加の森林づくり運動として展開することにより、国内はもとより地球規模で森林づくりを進めることを目的として、平成8年以降「緑の募金法」に基づき、全国で森林の整備、緑化の推進、緑の国際協力の3分野の事業を実施しています。



高知県では、公益社団法人高知県森と緑の会が緑の募金への寄付を募り、その管理運営を行っています。寄付いただいた緑の募金は、高知県内のさまざまな事業に活用されており、その主要事業としてボランティア団体等が行う地域に密着した森林の整備や緑化の推進に関する公募事業に助成しています。

令和5年度の公募事業には、4団体から4件の申請がありました。事業の原資となる緑の募金総額は平成30年に大幅に減少し、令和2年には新型コロナウイルス感染症の影響もあり過去最低額となりました。そのような厳しい状況ではありますが、ボランティア団体等の活動は緑の募金で支援すべき事業と考え、1,800千円の交付額を予定して運営協議会で審議し、その後の理事会で4団体4事業に対して総額1,388千円の交付が決定となりました。最終的な交付実績は4団体4事業で総額1,364千円となりました。

緑の募金にご協力いただいた方々や関係者の皆さまに事業について報告し、募金の意義や役割を認識していただくことは、今後の募金活動を維持・発展させていくうえで大変重要です。そこで、毎年報告集を作成して関係者に配布するとともに、当会ホームページに掲載し、各事業の概要についてご紹介しています。

県内の団体の皆さまにおかれましては、今後の活動の参考にしていただくとともに、県民の皆さまの緑の募金への理解の一助になれば幸いです。

今後とも、緑の募金へのご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年4月

公益社団法人高知県森と緑の会

## [目 次]

令和 5 年度緑の募金公募事業一覧表	1
--------------------	---

### 【森林の整備】

令和 5 年度入野松原松苗植樹事業	2
山林保全育成事業	3

### 【緑化の推進】

奥物部みやびの丘再生事業	4
感性豊かな子どもたちの育つ里山づくり事業 (QRコード付き樹木板設置等)	5

## 令和5年度緑の募金公募事業一覧表

### 森林の整備

番号	事業名	実施団体名	事業概要	実施場所	団体の所在地	実施予定日	交付実績額 (事業総額)
1	令和5年度入野松原松苗植樹事業	入野松原保存会	名勝入野松原で森林病虫害による松枯れが広がっているため、地域住民等による松の植樹を行い、松林をの再生を図る。松林を後世に引き継ぐために町内の小学生を対象とした林間学校を合わせて実施し、自然を大切に育むことを普及啓発した。関係者や小学生等82名が参加し400本の苗木を植樹した。	幡多郡黒潮町入野松原	黒潮町	令和6年 2月16日	400,000 (400,000)
2	山林保全育成事業	仁淀川流域山林保全育成の会	高知県を代表する「奇跡の清流」仁淀川の上流域の水源涵養機能を高めるため、仁淀川上流域の山林に広葉樹800本を植樹した。仁淀川上流から下流の関係者や地元中学生から80代までの一般参加者の計64名が参加し、森-川-海のつながりを意識した豊かな森づくり活動を展開した。これにより水源の森づくりの大切さを普及啓発することができた。	仁淀川支流の枝川川沿いの山林(民有林:いの町上八川下分下若宮)	いの町	令和5年 11月5日	400,000 (588,244)
小計							800,000

### 緑化の推進

番号	事業名	実施団体名	事業概要	実施場所	団体の所在地	実施日	交付実績額 (事業総額)
1	奥物部みやびの丘再生事業	三嶺の森をまもるみんなの会	鹿の食害によりササ枯れが顕著となったみやびの丘に平成30年度に防鹿柵を設置した。これにより柵内のササが回復するとともに稚樹も増え、一部では絶滅危惧種のハスノハイチゴも見られるようになった。これまでに活動の効果を引き継ぎ、みやびの丘全体の早期の再生を図るため継続して防鹿柵の拡張設置を行う。今回の事業で防鹿柵を2箇所で348m新設した。また、既存のネット(延長1,470m)の点検・メンテナンス作業を行った。	香美市物部町東熊山国有林(みやびの丘)	香南市	令和5年 5月20日	294,000 (294,469)
2	感性豊かな子どもたちの育つ里山づくり事業(QRコード付き樹木板設置等)	香長ネイチャーゲームの会	高知県立のいち動物公園に隣接したのいち冒険の森で、森林学習フィールドの維持管理とQRコード付き樹木板80枚の設置を行った。樹木板の設置は、親子を対象とした自然体験イベントでの活動として実施した。 ①10月15日 里山で実りの秋ふれあい体験 参加者 こども19名、大人19名 ②12月9日 冒険の森木製遊具の新設お披露目式典 参加者 こども10名 大人22名 ③2月23日 森の教室 みんなで植樹体験(中止) ④3月3日 森の教室 シイタケ収穫と駒打ち体験 参加者 子ども12名 大人13名	のいち冒険の森(香南市大谷)	香南市	5月~3月	270,000 (409,962)
小計							564,000
合計							1,364,000

## 森林の整備 1

事業名	令和5年度入野松原松苗植樹事業	団体名	入野松原保存会
実施場所	黒潮町入野松原	実施日	令和6年2月16日(金)
団体の所在地	黒潮町		
<b>事業の目的</b> 黒潮町の国の名勝「入野松原」は黒潮町のシンボルであり、防潮・防風林の役割を果たしている。しかし、近年は深刻な松枯れが広がっており、平成30年度は2,000本以上、令和元年度は2,500本以上の枯れ松を伐倒するなど被害は大きくなっている。令和元年度から樹幹注入や薬剤の地上散布時期の変更等の対策を行っているが、今後も対策を継続し、松苗の植樹を行うことで松林の再生を図る。			
<b>事業の概要</b> 平成30年度から毎年松苗の植樹を行っている。令和5年度も枯れた後の空白地に松苗400本を植樹した。松林を後世に引き継ぐとともに、自然を大切にする心を育む活動として、町内の小学生を対象とした林間学校と合わせて実施し、関係者等82名が参加した。 参加した小学生はスコップで穴を掘った場所に苗木を植え、土をかぶせる作業を行った。終了後、児童から「植えるのが難しかった。」「今回植えた松がしっかり成長して、将来町を守ってほしい。」などの感想があった。			

## 事業の様子





## 森林の整備 2

事業名	山林保全育成事業	団体名	仁淀川流域山林保全育成の会
実施場所	仁淀川上流域の山林 (民有林:いの町上八川下分)	実施日	令和5年11月5日(日)
団体の所在地	いの町		
事業の目的			
高知県を代表する日本一の清流仁淀川上流域の水源涵養機能を高めるため、上流域の皆伐跡地に仁淀川上流から下流の関係者により広葉樹を植樹する。自然の再生力も生かして、伐採後の種子の芽生えや株からの萌芽を適当に残して、その樹種も育てながら植樹との調和を図り、森林の再生を図る			
事業の概要			
仁淀川流域の行政や関係者、地元中学生から80代までの一般の参加者など計64名が参加し、森-川-海のつながりを意識した豊かな森づくり活動を協力して展開し、クヌギ等の広葉樹を800本植樹した。今回の植樹により水源の森づくりの大切さを普及啓発することができた。			

### 事業の様子





## 緑化の推進 1

事業名	奥物部みやびの丘再生事業	団体名	三嶺の森をまもるみんなの会
実施場所	香美市物部町東熊山国有林 (みやびの丘)	実施日	令和 5 年 5 月 20 日 (土)
団体の所在地	香南市		
事業の目的			
鹿の食害によりササ枯れが顕著となったみやびの丘に平成 30 年度に防鹿柵を設置した。これにより柵内のササが回復するとともに稚樹も増え、一部では絶滅危惧種のハスノハイチゴも見られるようになった。これまでに活動の効果を引き継ぎ、みやびの丘全体の早期の再生を図るために、継続して防鹿柵の設置・補修を行う。			
事業の概要			
今回の事業では、みやびの丘頂上東斜面と西斜面で食害防止のネットを 348m 新設した。また、これまでに設置した既存のネット 1,470mを点検し、補修作業を行った。 例年と同様に高知中部森林管理署との共催で事業を実施し、団体関係者、一般ボランティア等 97 名が参加した。ドローンで撮影した写真でも、ネットで保護した場所では下層植生が回復し、森が再生している。今後も保護活動を継続することで森の再生が図られることが期待できる。			

### 事業の様子





## 緑化の推進 2

事業名	感性豊かな子どもたちの育つ里山づくり事業 (QRコード付き樹木板設置等)	団体名	香長ネイチャーゲームの会
実施場所	のいち冒険の森 (香南市大谷)	実施日	令和5年10月～3月
団体の所在地	香南市		
<b>事業の目的</b> 子どもたちが自然とふれあい、環境保全に対する意識を高めるために、森林環境学習フィールドの整備として、高知県立のいち動物公園に隣接したのいち冒険の森の整備とQRコード付き樹木板の設置を行う。			
<b>事業の概要</b> ① 10月15日(日) 里山で実りの秋ふれあい体験 参加者 こども19名、大人19名 ② 12月9日(土) 冒険の森木製遊具の新設お披露目式典 参加者 こども10名 大人22名 ③ 2月23日(金・祝) 森の教室 みんなで植樹体験(中止) ④ 3月3日(日) 森の教室 シイタケ収穫と駒打ち体験 参加者 子ども12名 大人13名 QRコード付き樹木板の設置は、親子を対象とした上記の自然体験イベントの一般で行った。季節を感じるイベントで自然に触れ、森林保全への関心を高めることができた。			

### 事業の様子

#### ① 「里山で実りの秋ふれあい体験」



自然とふれあうネイチャーゲーム



樹木板設置





自然観察



クリ拾い

② 「冒険の森木製遊具の新設お披露目式典」



自然とふれあうネイチャーゲーム



樹木板設置

③ 「森の教室 シイタケ収穫と駒打ち体験」



焚き物集めと安全な火の焚き方教室



シイタケ収穫と駒打ち体験

1円からはじめる森づくり。緑の募金はあなたから森へのプレゼント。



緑の募金に関するお問い合わせ  
緑の募金事業に関するお問い合わせ

公益社団法人 高知県森と緑の会

〒781-8010 高知市棧橋通6丁目7番43号

総合保健協会合同庁舎5階

TEL : 088-855-3905 FAX : 088-855-3906

Email : [info@moritomidori.com](mailto:info@moritomidori.com)

URL : <http://www.moritomidori.com/>